体
いきもの

呼吸のはたらき

やさしい ★☆☆ ・ 肺のはたらき

すう空気とはく息



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 ことばをえらんで書こう。

鼻や口から吸った空気は、①［　　］を通って②［　　］に入る。肺では、空気中の③［　　］が血液に取り入れられ、血液から④［　　］が出される。

ことば　気管 ・ 食道 ・ 肺 ・ 胃 ・ 酸素 ・ 二酸化炭素

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ はく息には、吸う空気より二酸化炭素が多くふくまれている。

2 □ はく息には、酸素がまったくふくまれていない。

3 □ はく息を石灰水に通すと、白くにごる。

4 □ このような、酸素を取り入れて二酸化炭素を出すはたらきを呼吸という。



ヒント

吸う空気とはく息で、ふくまれる気体の量がどう変わるかをくらべて考えよう。

できたらはなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-26

だ液のはたらき

ふつう ★★☆ ・ でんぷんの変化

色が
変わるのは？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

	ア	イ
入れるもの	ご飯つぶの液＋だ液	ご飯つぶの液＋水
温める	40℃くらいの湯で	40℃くらいの湯で
ヨウ素液	色は変わらない	青むらさき色になる

1 表を見て答えよう。

1 でんぷんが残っていたのは ◯ ア ◯ イ

2 ヨウ素液が青むらさき色になるのは、何があるとき
◯ でんぷん ◯ だ液 ◯ 水

3 40℃くらいの湯で温めるのは
◯ 体の中の温度に近づけるため ◯ ご飯つぶを早くにるため

2 正しいものに◯、まちがっているものにxを書こう。

1 □ アでは、でんぷんがだ液によって別のものに変わった。

2 □ だ液には、でんぷんを変えるはたらきはない。

3 □ だ液は、口の中に出される。



ヒント

表の「ヨウ素液」の行で、アとイの色のちがいを見よう。
アとイのちがいは、だ液か水かだけです。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-27

消化と吸収

ふつう ★★☆ ・ 食べ物の通り道



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 食べ物が通る順にならべよう。

㋐ 大腸　㋑ 食道　㋒ 小腸　㋓ こう門　㋔ 胃　㋕ 口

□ → □ → □ → □ → □ → □

2 ことばをえらんで書こう。

消化された養分は、おもに①［　　］で吸収され、②［　　］によって全身に運ばれる。水分は、おもに小腸と③［　　］で吸収される。

ことば　小腸 ・ 大腸 ・ 胃 ・ 血液 ・ 食道

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 口からこう門までの食べ物の通り道を、消化管という。

2 □ かん臓は、吸収された養分の一部をたくわえる。

3 □ 胃では、食べ物がすべて吸収されてなくなる。



ヒント

口から入った食べ物が、体のどこを通って出ていくかを上から順に思いうかべよう。

できたら はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「血液のじゅんかん」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

血液のじゅんかん

ふつう ★★☆ ・ 心臓と血管



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 ことばをえらんで書こう。

心臓は、ちぢんだりゆるんだりして［①　　］を全身に送り出している。この心臓の動きを［②　　］といい、手首などで感じる血管の動きを［③　　］という。

ことば　血液 ・ 空気 ・ はく動 ・ 脈はく ・ 呼吸

2 答えをえらぼう。

1 肺から心臓にもどる血液に多くふくまれる気体
◯ 酸素　◯ 二酸化炭素

2 全身から心臓にもどる血液に多くふくまれる気体
◯ 酸素　◯ 二酸化炭素

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 血液は、血管を通って全身をめぐっている。

2 □ 心臓のはく動の数と、脈はくの数は、ほぼ同じである。

3 □ 運動をすると、はく動の数は少なくなる。



ヒント
肺で取り入れるものと、全身で使われて出るものを思い出そう。

できたら はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-29

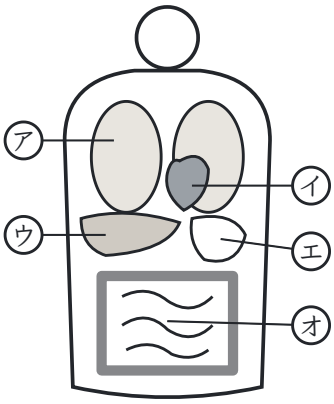
体の中の臓器

むずかしい ★★★ ・ 臓器の名前とはたらき

どこに
あるかな



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち



1 図のア～オの臓器の名前を書こう。

1 ア ＿＿＿＿　2 イ ＿＿＿＿

3 ウ ＿＿＿＿　4 エ ＿＿＿＿

5 オ ＿＿＿＿

ことば　肺 ・ 心臓 ・ かん臓 ・ 胃 ・ 小腸 ・ 大腸

2 臓器と、そのはたらきを線でむすぼう。

肺 ●	● 血液を全身に送り出す
心臓 ●	● 養分の一部をたくわえる
かん臓 ●	● 血液から不要なものをこし出す
じん臓 ●	● 酸素を取り入れ、二酸化炭素を出す



ヒント

図は、体を前から見たところです。
胸の中と、おなかの中に分けて考えよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

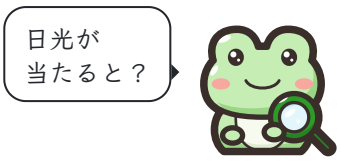
書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-30

葉にできるでんぷん

ふつう ★★☆ ・ 日光とでんぷん



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

前の日の午後、ジャガイモの葉をアルミニウムはくでおおい、次の日に調べました。

	ア	イ
次の日の朝から	おおいを外して日光に当てる	おおったまま
午後にヨウ素液で調べる	青むらさき色になった	色は変わらなかった

1 表を見て答えよう。

1 でんぷんができていたのは ◯ア ◯イ

2 前の日に葉をおおっておくのは
◯葉をあたためるため ◯葉のでんぷんをなくしておくため

3 でんぷんができるのに必要だと分かるもの ◯水 ◯日光 ◯肥料

2 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 植物は、日光が当たると葉でででんぷんをつくる。

2 □ でんぷんは、日光が当たらなくても葉でつくられる。

3 □ ヨウ素液は、でんぷんがあると青むらさき色になる。



ヒント

アとイでちがうのは、日光に当てたかどうかだけです。
ヨウ素液の色の変わり方をくらべよう。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-31

水の通り道

やさしい ★☆☆ ・ 根・くき・葉

色水で
調べよう



なまえ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ＿＿＿＿　がつ＿＿＿＿　にち

1 根を色水に入れたホウセンカを調べました。

1 くきを横に切ると
◯ 全体が同じようにそまっている　◯ 決まった所がそまっている

2 葉を調べると
◯ すじのような所がそまっている　◯ まったくそまっていない

2 水が通る順にならべよう。

㋐ 葉　㋑ 根　㋒ くき

□ → □ → □

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 葉にも水の通り道がある。

2 □ 植物は、水をおもに花から取り入れる。

3 □ くきをたてに切ると、すじのようにそまっている。



ヒント

色水がどこまで上がっていったかを考えよう。
そまった所が、水の通った所です。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

蒸散

ふつう ★★☆ ・ 植物と水のゆくえ

ふくろの中は
どうなる？



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

葉のついた枝（ア）と、葉を取った枝（イ）にふくろをかぶせ、日光に当てました。

1 答えをえらぼう。

1 ふくろの内側に水てきが多くついたのは ◯ア ◯イ

2 水が水蒸気になって出ていくのは、おもに ◯根 ◯くき ◯葉

3 水蒸気が出ていく、葉の表面の小さなあな
◯子葉 ◯気こう ◯がく

2 ことばをえらんで書こう。

植物の体から、水が水蒸気になって出ていくことを［①　　］という。

ことば　蒸散 ・ 蒸発 ・ 呼吸

3 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 根から取り入れた水の多くは、葉から空気中に出ていく。

2 □ 葉を取った枝の方が、ふくろに水てきが多くつく。



ヒント

アとイのちがいは、葉があるかないかだけです。
水てきは、出てきた水蒸気が冷えたものです。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-33

食べ物によるつながり

ふつう ★★☆ ・ 食べる・食べられる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 食べられるものから順にならべよう。

㋐ 草　㋑ ヘビ　㋒ カエル　㋓ バッタ

□ → □ → □ → □

2 答えをえらぼう。

1 日光を受けて、自分で養分をつくることができるのは
◯ 動物　◯ 植物

2 池の中で、メダカが食べるもの ◯ ミジンコ　◯ ザリガニ

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 動物は、ほかの生物を食べて養分を取り入れている。

2 □ 肉を食べる動物の食べ物も、もとをたどると植物になる。

3 □ 植物は、ほかの生物を食べて養分を取り入れている。



ヒント

だれがだれを食べるかを、矢印で考えよう。

自分で養分をつくれるのはどの生物かな。

できたら
はなまる

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-34

空気によるつながり

ふつう ★★☆ ・ 酸素と二酸化炭素

気体の
やりとり



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

1 答えをえらぼう。

1 日光が当たっている植物が取り入れる気体 ◯ 二酸化炭素 ◯ 酸素

2 日光が当たっている植物が出す気体 ◯ 二酸化炭素 ◯ 酸素

3 動物が呼吸で取り入れる気体 ◯ 二酸化炭素 ◯ 酸素

2 正しいものに◯、まちがっているものに×を書こう。

1 ☐ 植物も呼吸をしている。

2 ☐ 植物は、日光が当たると二酸化炭素を取り入れて酸素を出す。

3 ☐ 動物は、呼吸で二酸化炭素を取り入れて酸素を出す。



ヒント

呼吸で出し入れする気体と、日光が当たった植物が
出し入れする気体を分けて考えよう。

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-35

水によるつながり

ふつう ★★☆ ・ 水のじゅんかん

水は
めぐる



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 水のめぐりを順にならべよう（海の水から始める）。

㋐ 川となって海に流れこむ　㋑ 雨や雪になって地上にふる

㋒ 海の水が水蒸気になる　㋓ 空で冷やされて雲になる

□ → □ → □ → □

2 ことばをえらんで書こう。

海や川の水が、水面から少しずつ水蒸気になって空気中に出ていくことを［①　　］という。

ことば　蒸発 ・ ふっとう ・ 蒸散

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 人や動物は、水を飲んで体に取り入れている。

2 □ 植物は、根から水を取り入れ、葉から水蒸気として出している。

3 □ 生物の体には、水はほとんどふくまれていない。



ヒント

海の水が、雨になってまた海にもどるまでを思いうかべよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは 「人とかんきょう」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）

体
いきもの

しょうがく6ねんせい ・ りか ・ r6-36

人とかんきょう

むずかしい ★★★ ・ くらしとかんきょう

守るために
できること



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿ がつ ＿＿＿ にち

1 人のくらしと、かんきょうへのえいきょうを線でむすぼう。

自動車や工場から出るけむり ●	● 生物のすみかがへる
生活はい水 ●	● 空気がよごれる
森林を切りひらく ●	● 川や海の水がよごれる

2 空気をよごさないためのくふうを、2つえらぼう。

◯ 電気自動車を使う　◯ ごみを燃やす量をふやす
◯ 太陽光発電を使う　◯ 森林を切る

3 正しいものに○、まちがっているものに×を書こう。

1 □ 石油や石炭を燃やすと、二酸化炭素がふえる。

2 □ 下水処理場では、生活はい水をきれいにしてから川や海に流している。

3 □ 森林は、空気中の二酸化炭素をふやしている。



ヒント

空気・水・生き物のすみかのどれに
えいきょうがあるかを考えよう。

できたら
はなまる

つぎまる プリント

いきもの ・ つぎは この たんげんは おしまい

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）